

北谷町公文書館報  
所蔵資料(56)「写真:北谷長老祭」  
☎982-7739



泡盛の商標で全国的に知られる「北谷長老」は、北谷の人々には樹上葬や、慈悲深さを讀えた民話でもなじみ深い人物でしょう。

琉球王府の正史のひとつである『球陽』によると、北谷間切出身の北谷長老は臨濟宗妙心寺派の僧侶で晩年は玉代勢村の樹昌院に隠居し、村民に病氣治癒や害虫駆除の符を与えたといわれており、1652年に世を去った後は毎年旧暦3月3日に北谷三ヶ村が長老の墓前で豊年の祈願をしたとあります。

写真左の「北谷長老南陽禪師之塔」が1922年に建立された際、日を旧暦9月15日に移して村祭へと移行しました。現在も北谷長老祭は町主催でおこなわれており、今年は10月13日(日)に開催されます。



公文書館では北谷に関する資料を収集しています。資料の種類や新旧に関わらず、ご寄贈や情報提供などのご協力をお願いします。

